

里山たより

Vol.285

里山クラブ可児

2024年5月1日発行
発行所：里山クラブ可児
発行人：堤 喜治
編集人：柿元 章吾

水プロ | 4月3日 | 参加者：9名

令和6年度、最初の水プロです。苗床の種蒔まきを予定していましたが、あいにくの雨です。やる気満々の会員9名が駆けつけましたが、雨足も早く種蒔まきは断念することになりました。いつものように、管理棟でまったりと過ごしました。



▲新しい担当者の奥田さん

そこに、市役所担当者が NewFace をつれて、新年度ということで挨拶に来られました。新卒早々の配属です。ビオトープ管理士の資格もお持ちということで頼もしい限りですね。



▲いつものまったりタイム

特別活動 | 4月5日 | 参加者：7名

先日の水プロで予定していた種蒔まきが、雨で流れてしまいましたが、種の成長は待った無しです。有志が集まり種蒔まきを行いました。覆いも設置しました。ダメと言われた種もすべて撒いて丁度2列の苗床ができました。後は発芽を祈るのみです。



▲種蒔まき



▲ビニールシートをかけて保温

午後からは、は気合を入れてタケノコ掘りをしました。早くもたくさん掘れました。



▲掘り立てのタケノコ

水プロ | 4月10日 | 参加者：18名



▲チッパー初体験の子供達



▲伐倒木の搬出



▲伐倒木の玉切り

昨夜の大雨から一転、春の青空が眩しい一日となりました。女性会員が5名も参加し、子供達も一緒に賑やかな水プロです。

午前中は、小枝を集めチップ処理部隊と、田んぼの畔に土入れする部隊、さらに伐倒木の玉切り処理に別れて活動。女性会員が、チェーンソーや運搬車運転を体験しました。みなさんとてもアクティブです！

午後からは、タケノコ掘りの体験です。見つけるのも大変ですが、掘るのはもっと大変です。名人の指導で次々に掘り出しました。



▲ようやく見つけたタケノコ

水プロ | 4月17日 | 参加者：17名

このところ、水プロが賑やかです。17名の参加者に家族が3名参加。市役所の担当2名と県の担当者1名。さらに薪割り機の修理の方1名。合計24名です！

女性陣に柵田の補修を手伝っていただきました。力仕事も厭わずありがたいことですね。このところ雨量も多く、暖かな気候で草たちも元気に成長。早速、草刈り隊の出動です。



▲柵田の保全作業



▲草刈りに挑戦する森のくまさん

薪割り機も直ったので、子供達も薪割り体験。タケノコ堀りの別働隊からも豊作連絡があり、午後からは増員出動をして大量のタケノコを収穫、今年はどうやら当たり年のようです。



▲子供達に薪割りの指導をする大鹿さんと見守るママたち

午後のビオトープ池では、子供達がママと一緒にザリガニ駆除を頑張ってくれました。

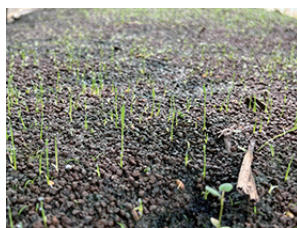
また、このところ特定外来生物のヌートリアが出没しています。早速、猟友会により罠が仕掛けられました。



▲アメリカザリガニの駆除



▲ヌートリア捕獲の罠を仕掛ける



▲種籾も順調に発芽しました



▲今年も元気なムサシアブミ



▲吉兆の占いに使われるウワミズザクラも満開です

動物や植物たちも活発に躍動を始めました！いよいよ里山の本領が発揮される季節の到来です。

例会 | 4月21日 | 参加者：26名

午後から雨の予報ですが、こどもの庭会員のご家族（お子様3名）と、見学者、女子会会員も参加し大人数での活動となりました！

稲穂が順調に発芽したので、保温シートを外し陽光が差し込むように保護ネットに付け替えしました。苗の赤ちゃんもスクスク育っているようです。



▲ビニールシートをご開帳



▲メッシュのシートに付け替え

前回の水プロで、ヌートリアを捕獲すべく罠を仕掛けましたが、見事捕獲に成功。これで、作物被害の心配も不要となりました。



▲悠々と池を泳ぐヌー



▲捕獲されたしょんぼりヌー



▲マツの枝を払い大岩の眺望を良くしています



▲危険な枯れ木を伐採

▲マツの花？実？

今週は、里山散策のイベントもあるので、遊歩道に危険な倒木が無いか確認と処理を行うため総勢 8 人で作業に当たりました。初参加の見学の方も枝を切ったり、チェーンソーを体験するなど有意義な活動となりました。しかし、手強い倒木の処理に手間取り、コースの半分で終了となりました。



▲全ての玉切りを薪に、作業完了

午後からは、たっぷりの薪割り。そして、野鳥の餌台取り付けを行いました。その後は、今年当たり年のタケノコ掘りです。今回も、大収穫で、皆さんにたくさんお持ち帰りいただきました。



▲餌はみかん？

水プロ | 4月24日 | 参加者：11名

雨にも関わらず、11名の参加者です。週末に行う予定のピザ作りワークショップの準備のため集合しました。

焼き台の高さ調整を兼ね、溜まりに溜まった窯内の灰を掻き出し整備しました。また、机椅子を雑巾で拭き上げ清潔に清掃しました。



▲窯の中の灰を掻き出す船津会員



▲清掃作業中



▲窯から無事生還する

今年度から協賛団体として登録し我田の森での活動も計画している「岐阜県キャンプ協会」の幹部の皆さん 3名の方が見学に訪れました。「想像以上の環境と設備だ」と関心されていました。

森の学校（春） | 4月27日 | ビジター：20名 参加者：20名

今年も森の学校、若葉の里山を歩き、ピザをみんなで作って食べよう会を開催できました。お客様は 6 家族 20 名（大人 10 人・子供 10 人）です。



▲ゴールデンウィークの初日も関わらず集まっていたいただいた 6 家族の皆さん

今回は、可見市広報での発表が遅れた上に抽選としたため結果的に応募が少なかったのは残念でした。しかし、その分、参加されたご家蔵は目一杯楽しんでいただけたようです。



▲まずは新緑の里山散策の加納隊長 ▲散策の間に会場準備するクマ会員
さあさ、いよいよピザ作りです。まずは、生地を発酵させるためひたすらコネコネ！ コネコネ、ペタペタしたらいよいよヤキヤキ。高出力の薪窯で焼くので絶品！



▲コネコネを指導するコモ厨房隊長



▲家族一緒に作るピザは美味しい



▲生地の上に具材を盛り付け



▲ヤキヤキ隊長日比野会員



▲さあ、アツアツを召し上げれ！



▲参加者の笑顔でほっと一息する会員のみならず

食後は、いつもの生物観察とザリガニ釣りで新緑の里山に満足満足の1日となりました。

例会 | 4月28日 | 参加者：17名

前日の森の学校開催でお疲れのなか、連日のご出勤ありがとうございます！GWにつき家族会員のパパも里山活動に参戦です。

早速、棚田周辺と夢工房横斜面他草刈り、芝生広場整備（芝刈り、草抜き）、散策道の枯れ木伐採（管理棟横の散策道を尾根道まで）、ツリーハウス材伐倒、搬出、タケノコ掘りとフル活動。今年度もパワフルに始動しました。



▲ツリーハウス材って？



▲生木の搬出、重そうです！

■令和6年4月度の我田の森への入山人数

- | | |
|-------------------------|---------------|
| 1. 里山クラブ可見会員 | 125人（累積：125人） |
| 2. 自然育児こどもの庭 | 88人（累積：88人） |
| 3. 講座（森の学校-春） | 20人（累積：20人） |
| 4. 行事（無し） | 0人（累積：0人） |
| 5. 外部団体（無し） | 0人（累積：0人） |
| 6. 見学者等（見学者・市役所・キャンプ協会） | 11人（累積：11人） |

令和6年度の累積入山人数：252人

■令和6年5月度の活動予定

- 例会：19日（日）、26日（日）
管理棟・森のステージ他周辺草刈り、赤松林の下刈り、アドベンチャーゾーンのツリーハウス製作、雑木林の整備と常緑樹除伐
- 水プロ：1日（水）、8日（水）、15日（水）、22日（水）、29日（水）
稲苗の田植え、棚田・水路の草刈り、芝生広場の保全管理
- 講座：5月11日（土）自然学校（初夏）田んぼビオトープでの田植え体験
- 行事：5月18日（土）NTT西日本情報労連の里山整備活動、6月1日（土）コープぎふのピザ作り体験